

「魅力ある大学院教育」イニシアティブ
先端科学技術の芽を生み出す女性研究者育成

院生企画セミナー

(博士後期課程 キャリア形成科目)

講演テーマ：拡散過程のエクスカージョンと極限定理

講師：矢野 孝次氏

(神戸大学 大学院理学研究科 数学専攻)

日時：2月12日(火)

前半(エクスカージョン理論) 15:15~16:15

後半(拡散過程の極限定理) 16:30~17:30

注：前半・後半のみの聴講も可能です。

場所：理学部新B棟4階1403 数学第3セミナー室

一次元ブラウン運動は、直線上をランダムに動く粒子のモデルである。粒子の動きは単純ではなく、目にも留まらない速さで小刻みな運動をしている。そのため、どんなに短い時間内にも、粒子が出発点に戻ってくる回数が無限大、という著しい性質を持つのである。このような複雑な運動を明らかにしてくれるのが、エクスカージョン理論である。

前半では、ブラウン運動のエクスカージョン理論について概説する。後半では、拡散過程の極限定理への応用について話す。

博士前期の学生、学部学生の皆さんの参加も大歓迎です

注) 前半は、特に予備知識を必要としません